

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
政策委員会委員長 酒井 喜正

「24 時間地域巡回・随時訪問サービス事業」の実現に関する

要望書

本格的な高齢社会を迎え、介護が必要になっても住み慣れた地域で、自宅での生活継続を希望する高齢者が増加しています。

とりわけ一人暮らし、高齢者夫婦世帯の高齢者は、現行の居宅サービスのみでは、夜間・深夜・早朝帯の対応が十分でないため在宅生活を継続するのが困難で老人ホーム等への入居申し込み等をする現状があります。

こうしたことから、施設と同様、いつでも必要なサービスが適切に提供されるような環境を整備する等現行の居宅サービスの課題を解消し、在宅生活全体を支える新たな居宅サービスの構築に取り組むことが早急な課題といえます。

そのために、「24 時間地域巡回・随時訪問サービス事業」は非常に重要なものであり、その実現にご尽力を賜りたく、強く要望いたします。

一、平成 23 年度予算において、「24 時間地域巡回・随時訪問サービス事業」の創設を実現していただきたい。

以上